第9次交通安全基本計画の目次(新旧対照表)(案)

| · | |
|--|--|
| 【第8次交通安全基本計画の目次】 | 【第9次交通安全基本計画の目次(案)】 |
| 計画の基本理念 | 計画の基本理念 |
| 第1部 陸上交通の安全 | 第1部 陸上交通の安全 |
| 第1章 道路交通の安全 第1節 道路交通事故のない社会を目指して | 第1章 道路交通の安全 第1節 道路交通事故のない社会を目指して |
| 第2節 道路交通の安全についての目標 道路交通事故の現状と今後の見通し 1 道路交通事故の現状 2 道路交通を取り巻く状況の展望 3 道路交通事故の見通し 交通安全基本計画における目標 ・ 世界一安全な道路交通の実現 ・ 死傷者数に関する目標 | 第2節 道路交通の安全についての目標 道路交通事故の現状と今後の見通し 1 道路交通事故の現状 2 道路交通を取り巻く状況の展望 3 道路交通事故の見通し 交通安全基本計画における目標 ・ 世界一安全な道路交通の実現 ・ 死傷者数に関する目標 |
| 第3節 道路交通の安全についての対策 今後の道路交通安全対策を考える視点 1 少子高齢社会への対応 2 歩行者の安全確保 3 国民自らの意識改革 4 ITの活用 | 第3節 道路交通の安全についての対策 今後の道路交通安全対策を考える視点 1 高齢者及び子どもの安全確保 2 歩行者及び自転車の安全確保 3 生活道路における安全確保 4 幹線道路を中心としたより効果の高い 安全対策 |
| 講じようとする施策 1 道路交通環境の整備 2 交通安全思想の普及徹底 3 安全運転の確保 4 車両の安全性の確保 5 道路交通秩序の維持 6 救助・救急活動の充実 7 損害賠償の適正化を始めとした被害者 支援の推進 8 研究開発及び調査研究の充実 | 講じようとする施策 1 道路交通環境の整備 2 交通安全思想の普及徹底 3 安全運転の確保 4 車両の安全性の確保 5 道路交通秩序の維持 6 救助・救急活動の充実 7 損害賠償の適正化を始めとした被害者 支援の推進 8 研究開発及び調査研究の充実 |
| | |

第2章 鉄道交通の安全

- 第1節 鉄道事故のない社会を目指して 鉄道事故の状況等
 - 1 鉄道事故の状況
 - 2 近年の運転事故の特徴

交通安全基本計画における目標

第2章 鉄道交通の安全

- 第1節 鉄道事故のない社会を目指して 鉄道事故の状況等
 - 1 鉄道事故の状況
 - 2 近年の運転事故の特徴

交通安全基本計画における目標

第2節 鉄道交通の安全についての対策 今後の鉄道交通安全対策を考える視点

講じようとする施策

- 1 鉄道交通環境の整備
- 2 鉄道の安全な運行の確保
- 3 鉄道車両の安全性の確保
- 4 救助・救急活動の充実
- 5 被害者支援の推進
- 6 研究開発及び調査研究の充実

第2節 鉄道交通の安全についての対策 今後の鉄道交通安全対策を考える視点

講じようとする施策

- 1 鉄道交通環境の整備
- 2 鉄道交通の安全に関する知識の普及
- 3 鉄道の安全な運行の確保
- 4 鉄道車両の安全性の確保
- 5 救助・救急活動の充実
- 6 被害者支援の推進
- 7 鉄道事故等の原因究明と再発防止
- 8 研究開発及び調査研究の充実

第3章 踏切道における交通の安全 第1節 踏切事故のない社会を目指して 踏切事故の状況等

- 1 踏切事故の状況
- 2 近年の踏切事故の特徴

交通安全基本計画における目標

第3章 踏切道における交通の安全

第1節 踏切事故のない社会を目指して 踏切事故の状況等

- 1 踏切事故の状況
- 2 近年の踏切事故の特徴

交通安全基本計画における目標

第2節 踏切道における交通の安全について の対策

今後の踏切道における交通安全対策を 考える視点

講じようとする施策

- 1 踏切道の立体交差化、構造の改良及び 歩行者等立体横断施設の整備の促進
- 2 踏切保安設備の整備及び交通規制の 実施
- 3 踏切道の統廃合の促進
- 4 その他踏切道の交通の安全と円滑化 を図るための措置

第2節 踏切道における交通の安全について の対策

今後の踏切道における交通安全対策を 考える視点

講じようとする施策

- 3 踏切道の立体交差化、構造の改良及び 歩行者等立体横断施設の整備の促進
- 2 踏切保安設備の整備及び交通規制の 実施
- 3 踏切道の統廃合の促進
- 4 その他踏切道の交通の安全と円滑化 を図るための措置

| | 資料 5 |
|--------------------|----------------------|
| 第2部 海上交通の安全 | 第2部 海上交通の安全 |
| 第1節 海難等のない社会を目指して | 第1節 海難等のない社会を目指して |
| 海難等の状況 | 海難等の状況 |
| 交通安全基本計画における目標 | 交通安全基本計画における目標 |
| 第2節 海上交通の安全についての対策 | 第2節 海上交通の安全についての対策 |
| 今後の海上交通安全対策を考える視点 | 今後の海上交通安全対策を考える視点 |
| 講じようとする施策 | 講じようとする施策 |
| 1 海上交通環境の整備 | 1 海上交通環境の整備 |
| 2 海上交通の安全に関する知識の普及 | 2 海上交通の安全に関する知識の普及 |
| 3 船舶の安全な運航の確保 | 3 船舶の安全な運航の確保 |
| 4 船舶の安全性の確保 | 4 船舶の安全性の確保 |
| 5 小型船舶等の安全対策の充実 | 5 小型船舶等の安全対策の充実 |
| 6 海上交通に関する法秩序の維持 | 6 海上交通に関する法秩序の維持 |
| 7 救助・救急活動の充実 | 7 救助・救急活動の充実 |
| 8 被害者支援の推進 | 8 被害者支援の推進 |
| 9 研究開発及び調査研究の充実 | 9 船舶事故等の原因究明と再発防止 |
| | 10 海上交通の安全対策に係る調査研究等 |
| | の充実 |
| | 17574 |
| 第3部 航空交通の安全 | 第3部 航空交通の安全 |
| 第1節 航空事故のない社会を目指して | 第1節 航空交通事故のない社会を目指して |
| 航空事故の状況 | 航空事故の状況 |
| 交通安全基本計画における目標 | 交通安全基本計画における目標 |
| | |
| 第2節 航空交通の安全についての対策 | 第2節 航空交通の安全についての対策 |
| 今後の航空交通安全対策を考える視点 | 1 今後の航空交通安全対策を考える視点 |
| 講じようとする施策 | 講じようとする施策 |
| 1 航空交通環境の整備 | 1 総合的な安全マネジメントへの転換 |
| 2 航空機の安全な運航の確保 | 2 航空交通環境の整備 |
| 3 航空機の安全性の確保 | 3 航空機の安全な運航の確保 |
| 4 救助・救急活動の充実 | 4 航空機の安全性の確保 |
| 5 被害者支援の推進 | 5 救助・救急活動の充実 |
| 6 研究開発及び調査研究の充実 | 6 被害者支援の推進 |
| | 7 航空事故等の原因究明と再発防止 |
| | 8 航空交通の安全に関する研究開発の推 |
| | 進 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |